

5年1組 道徳学習指導案

場 所 5年1組教室

授業者

- 1 主題名 生きているからこそ
- 2 内容項目 D 生命の尊さ
- 3 教材名 「クマのあたりまえ」 <出典：東京書籍>
- 4 主題構成表

<p>■内容項目 D 生命の尊さ 生命が多く、生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。</p>	<p>■価値の分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生命を大切に尊重することは、かけがえのない生命をいとおしみ、自らもまた多くの生命によって生かされていることに素直に応えるという心の現れと言える。 ・高学年においては、個々の生命が互いを尊重し、つながりの中にある素晴らしさを考え、生命のかけがえのなさについて理解を深めるとともに、生死や生き方に関わる生命の尊厳など、生命に対する畏敬の念を育てることが大切である。 ・かけがえのない生命を尊重し大切にすることは、自分の人生における生きる意義を考え、充実させ、追い求めていくという側面があると考える。また、そのためには生命の有限性についても触れさせることが「生きる」ということについてより深く考え、死の重さや限りある生命を懸命に生きることの尊さに触れることにつながることも考える。 	<p>■教材の分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死んだおすグマの姿を見た子グマの気持ちを考えることにより、子グマの死に対する恐怖や生きることに絶望した気持ちに共感させる。 ・生きることに絶望した子グマが、死なないものを探し、石のように寝転んでいるなかで、話すことも歌うこともできず、苦しくなってくる子グマの気持ちにふれながら、当たり前のことができることの素晴らしさに気付いた子グマの気持ちを十分に話し合わせることで、自分の思いや感情を当たり前に表示できることの素晴らしさに気付かせる。 ・生命には限りがあることや死に対する恐怖を持ちながらも、自分らしく生きることに気付いた子グマの姿を通して、生きていくにはつらいこともあるが、一日一日を精一杯自分らしく生きることが大切であることに気付かせたい。
<p>■ねらい 当たり前で生きていくことが素晴らしいことや生命がかけがえのないものであることに気づき、限りある生命を尊重する心情を育てる。</p>		
<p>■展開構想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間理解を深めるために、おすグマのことが忘れられない子グマに自我関与させて、生命の有限性を自分事として考えさせる。 ・生きることの意義に気付かせていくために、本当に石になりそうになる子グマに共感させ、生と死を対比させ、価値理解に迫る。 ・価値理解を深めるために、クマの生き方を選んだ子グマに自我関与させ、限りある生命を懸命に生きることの大切さについて考えさせていく。 ・かけがえのない生命を大切にするために、自分がどのように生きていくことが大切だと思うかを、仲間の考えと比べることで、深めていく。 	<p>■基本発問（◎中心発問）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子グマはどうして石になりたいと思ったのでしょうか。 ◎子グマは、どうして、「クマの方がいい」と思ったのでしょうか。 ○子グマは、この後どのように生きていくと思いますか。 ○あなたは、今を大切に精一杯生きていますか。 	

5 他の教育活動との関連

【学級活動】
 ・学級の願いの共有・学級目標・月目標
 ・委員会や生活班など、仲間との活動

➡ **【道徳科】（本時）**
 「クマのあたりまえ」 ➡

【社会見学】
 自衛隊や水族館で働いている人の生き方

【すてき見付けの継続実践】
 ・当たり前のことをきちんとおこなうことのすばらしさに気付かせる。

6 本時の展開

	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助
導入	<p>1. 「どんな時に命を大切にしていると感じるか」などのアンケートの結果をもとにして、生きることについて考えようとする意識をもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>限りある生命をどのようにして生きていけばよいか考えよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・事前アンケートを行い、ICTで結果を見せる。
展開前段	<p>2. 「クマのあたりまえ」を読んで、生命について考える。</p> <p>○子グマはどうして石になりたいと思ったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死んだおすグマを見て、死ぬことが怖くなった。 ・誰でもいつかは死んでしまうのなら、生きていても仕方がないと思った。 ・死ぬのが怖いから、死なないものになりたいと思った。 ◎死ぬのは、今でも怖いけれど、それでもクマの方がいいと思ったのは、どうしてでしょう。 ・自分の思ったことが言えないことは苦しいことに気付いた。 ・石みたいな生活をしていても意味がないと思った。つまらない。 ・死ぬことは怖いけど、歌ったり遊んだりしたいと思った。 ・当たり前のことが普通にできるのは、素晴らしいことだと思ったから。 ・お兄ちゃんをみて、僕には、大切な家族がいると思った。 ・自分は石ではなくて、クマなんだということに気が付いた。 <p>○子グマは、この後、どのように生きていくと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えを大切にする⇒自分らしさ ・当たり前のことを大切にする⇒生命はかけがえのないもの ・嫌なことがあっても、あきらめない⇒人生は一度しかない。 ・家族を大切にする⇒家族は、かけがえのないもの <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>当たり前のことを大切にしながら、自分らしく、一生懸命に生きることがかけがえのない生命を大切にすること。</p> </div> <p>3. 価値把握をもとに、自己を見つめる。</p> <p>○あなたは、今を大切にして精一杯生きていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までは、あまり感じなかったけど、食べたり、遊んだり、勉強したりという当たり前のことができることは、幸せなことだから、そういう時間は大切だと思う。 ・今までは、人と違うと恥ずかしいなと思ったけど、一人一人は違って当たり前なので、人と違うことを恥ずかしがらずに、自分らしく生きることができるといい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間理解を深めるために、死んだおすグマのことが忘れられない子グマに共感させる中で、多様な考え方や感じ方を板書で整理し、仲間の発言と比べながら自分がより共感できる強い気持ちに気付かせる。(自分との関わり) ・グループで考えを交流した後に、全体交流をする。 ・死なない生き方に共感させ、死ぬ生き方と対比的に考えることで「生き方」について考えを深める。多様な考え方や感じ方を板書で整理し、自分の考えのほかになるほどと思った考えを交流する。(「考え、議論する」) <p>深めの発問</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○なぜ、死なない石より命に限りのあるクマの方がいいと思ったのでしょうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・クマは、石にはなれない。 ・なぜ、子グマがそう生きていくと思うのか、子グマの行動の背景にある考え方を追求する。 ・話し合いの中からキーワードを示し、全体でまとめられるようにする ・導入時に想起した自分達の姿を、学んだ価値に照らし合わせて見つめられるよう働きかける。(ノート記入)
終末	<p>4. 教師の説話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・かけがえのない命を生きることの素晴らしさに気付く。